

令和6年10月25日

報道機関各位

青森県選挙管理委員会事務局

令和6年度「青森県の活性化策を考えるグループワーク」の実施について

当委員会では、間もなく有権者となる高校1・2年生が、地域の活性化策を考えるグループワークや模擬議会を体験することで、政治や選挙に対する関心を高めることを目的として、平成28年度から「青森県の活性化策を考えるグループワーク」及び「高校生模擬議会」を実施しています。

今般、「青森県の活性化策を考えるグループワーク」を下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

記

1. 青森県の活性化策を考えるグループワークの実施

※明治大学文学部特任教授 藤井剛氏を講師に迎えて実施します。

(1) 学校法人館田学園 五所川原第一高等学校

①実施日時 令和6年10月29日(火) 13:20～15:10

②参加者 1学年生徒 22名

③実施場所 学校法人館田学園 五所川原第一高等学校

(2) 学校法人八戸聖ウルスラ学院 八戸聖ウルスラ学院高等学校

①実施日時 令和6年10月30日(水) 10:45～12:30

②参加者 2学年生徒 77名

③実施場所 学校法人八戸聖ウルスラ学院 八戸聖ウルスラ学院高等学校

2. 今後の予定

グループワークを実施した各校のうち、3校の代表生徒にお集まりいただき、令和7年2月4日(火)に県議会本会議場で高校生模擬議会を開催します。

<高校生模擬議会参加校(予定)>

県立八戸北高等学校、県立三本木高等学校、学校法人館田学園 五所川原第一高等学校

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	選挙管理委員会事務局 選挙グループ グループマネージャー 高橋 昌広 主 査 畠山 裕太
電話番号	直通：017-734-9076 内線：5363・5366
事務局長	平尾 悠樹 内線：2110

令和6年度「青森県の活性化策を考えるグループワーク」実施計画 (五所川原第一高等学校)

1 趣旨

間もなく有権者となる生徒がグループワークや模擬議会を体験することにより、政治や選挙に対する関心を高める。

2 主催

青森県選挙管理委員会、青森県明るい選挙推進協議会

3 実施校

学校法人舘田学園 五所川原第一高等学校

4 対象

1 学年生徒 (22 名)

5 実施日・場所

令和6年10月29日(火) 13時20分～15時10分

※適宜、休憩を挟んで実施

学校法人舘田学園 五所川原第一高等学校

6 内容

項目	時間	内容
概要説明	5分	・ 県選挙管理委員会事務局から、グループワーク実施の趣旨等について説明
グループワーク ・ 発表資料作成	65分	グループワーク 進行：明治大学文学部特任教授 藤井 剛 氏 ・ グループに分かれ、人口、農林水産業、観光、健康についての青森県の活性化策を検討〔45分〕 ・ 発表資料作成〔20分〕
発表・振り返り	40分	・ グループ毎にまとめた内容を発表（テーマ単位）〔30分〕 ・ 振り返り〔10分〕

令和6年度「青森県の活性化策を考えるグループワーク」実施計画 (八戸聖ウルスラ高等学校)

1 趣旨

間もなく有権者となる生徒がグループワークや模擬議会を体験することにより、政治や選挙に対する関心を高める。

2 主催

青森県選挙管理委員会、青森県明るい選挙推進協議会

3 実施校

学校法人八戸聖ウルスラ学院 八戸聖ウルスラ学院高等学校

4 対象

2学年生徒（77名）

5 実施日・場所

令和6年10月30日（水）10時45分～12時30分

※適宜、休憩を挟んで実施

学校法人八戸聖ウルスラ学院 八戸聖ウルスラ学院高等学校

6 内容

項目	時間	内容
概要説明	5分	・ 県選挙管理委員会事務局から、グループワーク実施の趣旨等について説明
グループワーク ・ 発表資料作成	90分	グループワーク 進行：明治大学文学部特任教授 藤井 剛 氏 ・ グループに分かれ、人口、農林水産業、観光、健康についての青森県の活性化策を検討〔60分〕 ・ 発表資料作成〔30分〕
発表・振り返り	40分	・ グループ毎にまとめた内容を発表（テーマ単位）〔30分〕 ・ 振り返り〔10分〕